

株式会社シルバー印刷

パッケージ印刷の効率化と品質向上へリスロンG40アドバンス導入 ダブルデリバリーや重洗浄などがもたらす大きな効果



代表取締役社長
寛田 公生 氏

「当社の製品品質はお客様から最高評価を得ており、新台はその実績をさらに支える役割を果たすと期待しています」

高品質な紙媒体を主軸としたパッケージ製造を強みとする、1978年創業の株式会社シルバー印刷。同社は、企画デザインから製品までを一貫生産する体制を整えており、2002年にはISO9001を取得し、品質管理体制を強化。さらに2025年1月からは、ダブルデリバリーや両面検査装置などを装備したリスロンG40アドバンス(菊全判5色オフセット枚葉印刷機)を本格稼働させ、さらなる効率化と品質向上を進めている。導入の背景や効果などについて、寛田公生社長、製造部長兼工場長の松井毅氏、工場長代理の吉村竜也氏、機長の辻角恵介氏、プリントオペレーターの中村旨範氏にお聞きした。

小ロット・多品種に最適な リスロンG40アドバンス

(株)シルバー印刷は、医薬品、健康食品、化粧品、工業製品、スポーツ用品など、幅広い業界の顧客を持つことで、変化し続けるパッケージ印刷市場環境に柔軟に対応してきた。こうした、多岐にわたる顧客への対応力は同社の大きな強みであり、顧客からの多様なニーズに応えることで高い評価を受け、信頼を築き上げてきた。設備戦略について寛田社長は「年々小ロット・多品種・短納期に対応できる設備体制の強化を進めています」と話

す。その一環として導入された5色機リスロンG40アドバンスには、UV乾燥システム、ダブルデリバリー、両面検査装置、フルAPC(全自動版交換装置)、PDC-SX(分光式色調管理装置)、インキローラー重洗浄システムといった品質向上と生産の効率化を見据えた機能が搭載されている。「初のKOMORI機として、2017年にダブルデリバリー、片面検査装置を搭載した水性・UVニス兼用コーター付きの5色機リスロンG40を導入した際、社員の品質に対する意識が180度変わりました。今回のリスロンG40アドバンスは品質や商品力、稼働率

の良さなど、社内のある程度の意見を聞き、評価全体を考慮して導入しました」と寛田社長。
同機は1月から本格稼働し、現在ではリスロンG40を含めて、計3台のオフセット枚葉機が稼働している。「油性機2台をUV機1台に置き換えるダウンサイジングを行い、ダブルデリバリーを搭載したUV機が2台になりました。UVで素早く乾燥させ、ダブルデリバリーで良品と不良品を自動で仕分ける。この流れは品質管理と短納期対応の強化を両立させる上で理想的です。お客様の多様なニーズにより広範に対応できる体制が整いました」

仕分け作業の効率化を実現する ダブルデリバリーの魅力

松井部長は、UVとダブルデリバリーの相乗効果について「これまで油性印刷機での印刷後は、乾燥させて大判検査機で良品と不良品を仕分ける工程がありました



製造部 部長 兼 工場長
松井 毅 氏
「新台導入で、さらなる品質向上が図れることで、お客様に安心を提供でき、大きな信頼の獲得にもつながると感じています」



製造部 工場長代理
吉村 竜也 氏
「内覧会で実機を確認し、導入機の仕様に要望を盛り込みました。スマートファクトリーなど最新技術の見学は有益でした」



製造部 機長
辻角 恵介 氏
「回転数の向上やフィーダー装置の改良、パウダーレス化など、機能の進化を日々実感しています」



製造部 Print Operator
中村 旨範 氏
「見当は、PDC-SXで最初に自動で読み取ると、次にはびつたりとあっています。そこが助かっています」

た。新台は、UVの速乾性とダブルデリバリーでの自動仕分けにより、印刷完了後、乾燥時間を設けず、すぐに後加工に回せる点が非常に魅力的です」と評価。吉村工場長代理も「シングルデリバリーでは、検査装置があっても、良品と不良品がまとめて積み上がるため、不良品を取り出したり、紙を積み直したりする手間が発生してしまいます。仕分け作業の効率化や作業負担の軽減を考えると、ダブルデリバリーは欠かせません」と話す。寛田社長は「仕様書や取扱説明書などの添付文書が減少するなかで、それらの代わりとしてパッケージの裏面への印刷が増加しています。そうした状況において、表面だけでなく、裏面への油とびなどを確実に検知できる両面検査装置の導入は大きなメリットです」と変化を挙げて説明する。

重洗浄で色替え時間を短縮 作業効率が大幅に向上

リスロンG40アドバンスの導入は、二つの効率化をもたらしている。色替え作業の効率化については、「パッケージ印刷では、色替えが頻繁に発生し、特に白色への変更時には時間がかかることが課題でした。ローラーに巻く助剤や洗浄剤などを試したものの、十分な時間短縮にはつながらなかったという経緯がありました。しかし、重洗浄の機能により、色替え時間は半分に短縮できました」と松井部長。
オペレーターの中村氏は「ローラーの本数が減ったことによりインキの洗浄が早く終わるようになり、仕上がりもきれいになっています。色の巻取りも今ま

信頼できるKOMORI機 3台目、4台目の導入を目指す



進化した給紙部天地用ブッシャー。
「給紙部で紙が斜めになったり、移動して、紙のつまりや停止が発生することがありました。天地用ブッシャーが紙尻の位置を整えてくれるので、紙の流れが止まらなくなりました。手動での紙押し作業が軽減されました」
(松井部長)

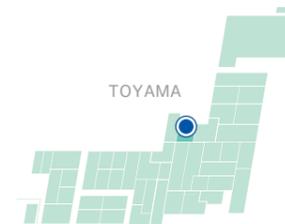


インライン両面検査装置とダブルデリバリー。
「不良品を抜き出す作業の省力化が実現し、人的な抜き取りミスもなくなっています」
(寛田社長)



リスロンG40アドバンスと製造部メンバー

インタビュー動画はこちら
<https://go.komori.com/op223/youtube/silver-p/>



本社 / 富山県富山市南野田8-1
<https://www.silver-p.co.jp/>
TEL / 076-468-3500

